

## 平成23年度 活動報告

日 程	活 動 内 容
23年 4月 5日	会長入学式出席・入学記念品贈呈・紫桜賞表彰
4月23日	幹事会・総会案内発送作業
4月29日	旬花報・年会費納入通知発送
5月21日	役員会議、旬花報・年会費納入通知発送
5月28日	平成23年度幹事会・総会
6月18日	役員会議、幹事会総会反省会及び議事録作成
10月15日	役員会議、紫桜賞募集
11月 5日	錦野祭激励
11月19日	役員会議
24年 1月28日	役員会議、広報委員会
2月18日	広報委員会
3月10日	役員会議・紫桜賞選考、広報委員会
3月22日	会長卒業式出席
3月24日	役員会議、入学記念品「バッジ」袋詰め作業

## 平成24年度 活動予定 (案)

日 程	活 動 内 容
24年 4月	入学式出席・入学記念品贈呈・紫桜賞表彰 役員会議、幹事会案内発送作業 旬花報・年会費納入通知発送
5月	平成24年度幹事会・総会
6月	役員会議、幹事会総会反省会及び議事録作成
10月	紫桜賞募集、支援金決定
11月	役員会議、広報委員会議、錦野祭激励
12月	平成24年度懇親会
25年1月	役員会議
2月	役員会議、紫桜賞選考、広報委員会議
3月	卒業式出席

## 平成23年度 活動報告

事業名	1 紫桜会運営
目的	同窓会「紫桜会」の運営。
実施概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 幹事会・総会の開催 平成23年5月28日に開催。</li> <li>・ 役員会議の開催 平成23年度は7回開催。</li> </ul>
成果・課題	会費が減少しているため、経費削減に努めた。 役員はボランティアのため、会議を開催しないでメールを利用した意思決定も行った。

事業名	2 会員
目的	会員数の把握により、同窓会活動の基礎をつくる。
実施概要	大学事務局と連携し、数の把握に努めた。 会員数：5,825名（平成24年4月現在） <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 発送作業 幹事あて：1日で行った。 会員あて：2日と持ち帰りにより行った。</li> </ul>
成果・課題	発送物が返戻になり、連絡できない会員が増加している（ホームページで住所変更手続き方法を案内）。 発送作業は、旬花報完成から発送までの期間が短いこと、発送数が増加していることから、2日間での作業完了が困難になりつつある。

事業名	3 会報「旬花報」の編集及び発行
目的	同窓会の活動や大学の情報などをお知らせし、同窓意識を高める。
実施概要	編集委員会を3日開催して企画、取材、校正等を行い、平成24年3月末に「旬花報第10号」が完成した。  翌年度の平成24年4月以降に発送作業を行った。
成果・課題	卒業生・在学生の両方に有益な記事の作成を目指す。



事業名	4 「紫桜賞」の授与
目的	文学・学術・スポーツ及び社会活動等の振興に務め、大学の発展に寄与した者に対して、その功績をたたえ表彰する。
実施概要	群馬県立女子大学同窓会表彰規程及び同基準により選考した。平成23年度の該当者はなしとした。  賞の趣旨を周知するため、学内掲示用のポスターの作成に加え、ホームページに紫桜賞のページを作成した。
成果・課題	より多くの、質の高い活動が評価されるよう、賞の周知に努める。

事業名	5 ホームページ運営
目的	遠隔地からも同窓会の活動内容を確認することができ、同窓意識を高めることができる。
実施概要	ページのメニューを利用しやすいよう更新した。  「紫桜賞」のページを作成した。  携帯サイトを開設した。
成果・課題	より多くの会員に利用してもらえるよう周知する。

事業名	6 懇親会事業
目的	同じ空間を共有したもの同士、旧交を温める場の提供。
実施概要	平成23年度は東日本大震災の影響を考慮して実施しなかった。
成果・課題	より多くの会員に参加してもらえるよう周知する。 運営費を考慮して開催年の再検討が必要。

事業名	7 学資活動支援金事業
目的	学生の大学生活における主体的な研究活動等を支援するための助成制度を運営する。
実施概要	群馬県立女子大学同窓会会員及び募金目的に賛同する個人から支援金を募集し、下記のとおり支援した。  ・平成24年3月31日現在：781,601円  ・支援先 錦野祭実行委員会、ネットボール部
成果・課題	支援先を幅広く選定するよう努める。